

2019年 8月 7日

皮膚科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

## 「 表在性皮膚脂肪腫性母斑の CT、MRI 所見の 後方視的検討 」への協力をお願い

放射線科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究の対象**：2004年4月～2019年6月に当科において、表在性皮膚脂肪腫性母斑の切除を受けられた方

**研究期間**：倫理審査委員会承認日～ 2020年 7月 31日

**研究目的・方法**：表在性皮膚脂肪腫性母斑は皮膚直下に発生する脂肪腫です。表在性皮膚脂肪腫性母斑の画像所見の検討はこれまでなく、脂肪腫や悪性の脂肪肉腫との鑑別にCTやMRIが有用であると考えています。CTやMRI所見の有用性を後方視的に検討します。

**研究に用いる試料・情報の種類**：年齢、性別、身体所見、CT、MRI

**研究への参加辞退をご希望の場合**

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

**研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反**

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

**連絡先**

岐阜大学医学部附属病院 放射線科  
電話番号 058-230-6437  
氏名：

**研究責任者**

岐阜大学医学部附属病院 放射線科  
氏名：川口真矢